



森林管理(分)局等が作成した森林環境教育関連教材の紹介

■えりも緑化「半世紀の歩み」感想冊子

(北海道森林管理局日高南部森林管理署浦河事務所)

緑化の取組の写真説明、基礎資料、観光客や小学生等来訪者の感想を掲載しており、簡易な手帳として活用できます。

■森林体験学習プログラム作成の手引き

(北海道森林管理局北見分局)

小中学校の先生向け森林体験学習プログラム作成の手引き書。低学年向け、高学年向け、それぞれ実例を紹介しているほか、安全管理上の留意点などがまとめられています。

■樹木博士認定会「樹木学習マニュアル」

(北海道森林管理局函館分局)

枝葉のイラストと樹木の見分け方のポイント等を記載したマニュアルです。

■天然秋田スギ仁科水沢スギ植物群落保護林観察ガイド

(東北森林管理局)

天然秋田スギについて詳しく解説しており、観察のガイドブックとして最適です。

■安比高原ぶな二次林

(東北森林管理局青森分局岩手北部森林管理署)

国有林におけるブナの天然林施業について紹介。小学生の教科書のための資料として好評です。

■森林の役割 Q&A (関東森林管理局)

一般の方が抱く森林等に対する素朴な疑問に簡潔に答えます。写真もふんだんに使い分かりやすいと好評です。

■小型木製看板 (関東森林管理局日光森林管理署)

奥日光の西ノ湖から千手ヶ浜周辺に至る歩道沿いに設置され、森林全体の仕組みが分かりやすく、問い合わせ(疑問文)欄の内容になっており、自然の変化等に即応できるよう差し替えが容易な構造となっています。

■森林と環境 (関東森林管理局東京分局)

近隣小学校の教頭先生に相談をしながら作成した、子供にわかりやすく効果の高いプロジェクト教材。

20分程度の説明時間で、森林の働きをわかりやすく説明しておられます。

■森林教室用説明パネル (中部森林管理局)

野外の森林教室等で使用するため、大きく見やすい説明パネルで「森林の現状」「森林の働き」「森林の育て方」「木材の良さ」「木材の利用とサイクル」の計5枚が1セットです。木製枠、プラスチックパネルで軽量化し、持ち運びが容易です。

■森林教室用下敷き

(中部森林管理局名古屋分局)

小学生の森林教室で配布しています。表面の「森の働き」では、森林の持つ機能について解説し、裏面の「森林を歩こう」では、13種類の木の葉と幹をあてるクイズとなっており、楽しみながら学べる教材です。

■森林教室 Q&A (近畿中国森林管理局)

教職員が森林教室等を行う際の参考資料として、また、児童・生徒からの質問等に回答するための虎の巻として作成されています。

■パンフレット「公益的機能重視の森林施業」

(西国森林管理局)

山地災害防止機能、水源涵養機能を重視する「水土保全林」の施業にスポットをあて、水源涵養機能の発揮を目的として設定されているモデル林を紹介しております。

■山学校みどりの教科書 (九州森林管理局)

森林教室の副読本として、手作りの温もりが児童・生徒に伝わるよう表現し作成しております。

「遊々の森」の概要

「遊々の森」は、国有林の豊かな森林環境を子どもたちに提供して、様々な自然体験や自然学習を進めていただく仕組みです。

「遊々の森」では、体験材料、野生動物の標識、マイチャーチーム、隠れ家づくり、迷路など森林の中で遊び、学ぶ活動がいつでも可能です。

「総合的な学習の時間」での体験活動や他の少年団を通じた学校外の体験活動の場として利用できます。

森林管理者が、助言、活動プログラムの提供、指導者の紹介、必要な情報提供などのリポートを行います。

利用を希望される学校と森林管理者が相談のうえ、「遊々の森」の施設を決めます。活動の実績などに関する協定(5年以内)を締結していただけます。

「遊々の森」協定締結、活動実施の流れ

